

作成例

- ・附則5項による道路の場合はその旨を記載してください。
- ・複数の道路位置指定がある場合は全て記入してください（別表も可）。

法42条1項5号道路（私道）
 指定年月日：昭和〇〇年〇〇月〇〇日 指定番号：第〇〇〇〇号
 幅員4.00m 延長20.00m

道路中心線は青色一点鎖線としてください。

角地や終端に接する（点接を含む）敷地の場合は接続先道路の道路境界線を調査し、終端に接する（点接を含む）敷地の場合は1項5号道路の延長距離の検討が必要です。★

★1項5号道路中心線の基点は接続先道路の道路境界線との交点です。

道路区域に曲がり点がある場合は記載してください。

現況物（塀/L型側溝/縁石/舗装界/杭/標/鈓）を記載してください。

道路境界線は朱色実線としてください。

公図（写し）
 ※対象敷地をバッチングする
 ※道路線形を朱色線で囲む

・土地境界確認または地積測量図により復元した土地境界線及びその境界標等を記載してください。
 ・土地境界線と道路境界線が近接している場合に、線色や拡大図で識別できるようにしてください。

道路の位置の考え方を図面に記載してください。

・対象敷地の道路境界線両端（曲がり点含む）に杭・標・鈓のいずれかを設置してください。
 ・対抗する位置に杭・標・鈓・刻・べ、または中心点位置に杭・標・鈓のいずれかを設置してください。

現況幅員、現況～道路境界線または道路中心線、現況～各境界標の寸法を記載し、必要に応じて拡大図等を記載してください。

パンフレットに記載されている同意範囲の地番を記載してください。

道路の位置がどの点を結んだ位置かについて文言を記入してください。

縮尺は1/100を基本とし、用紙はA3またはA2としてください。

様式第1号（第2面）の署名欄は図面に設けることも可能です。

法42条1項5号道路（指定年月日：昭和〇〇年〇〇月〇〇日 指定番号：〇〇〇〇号）の位置について図のとおり、K2-K1-K6-K5-K4を順次結んだ線が道路境界線でありK6-K5-K4が今回確認する土地境界線と一致することを確認します。

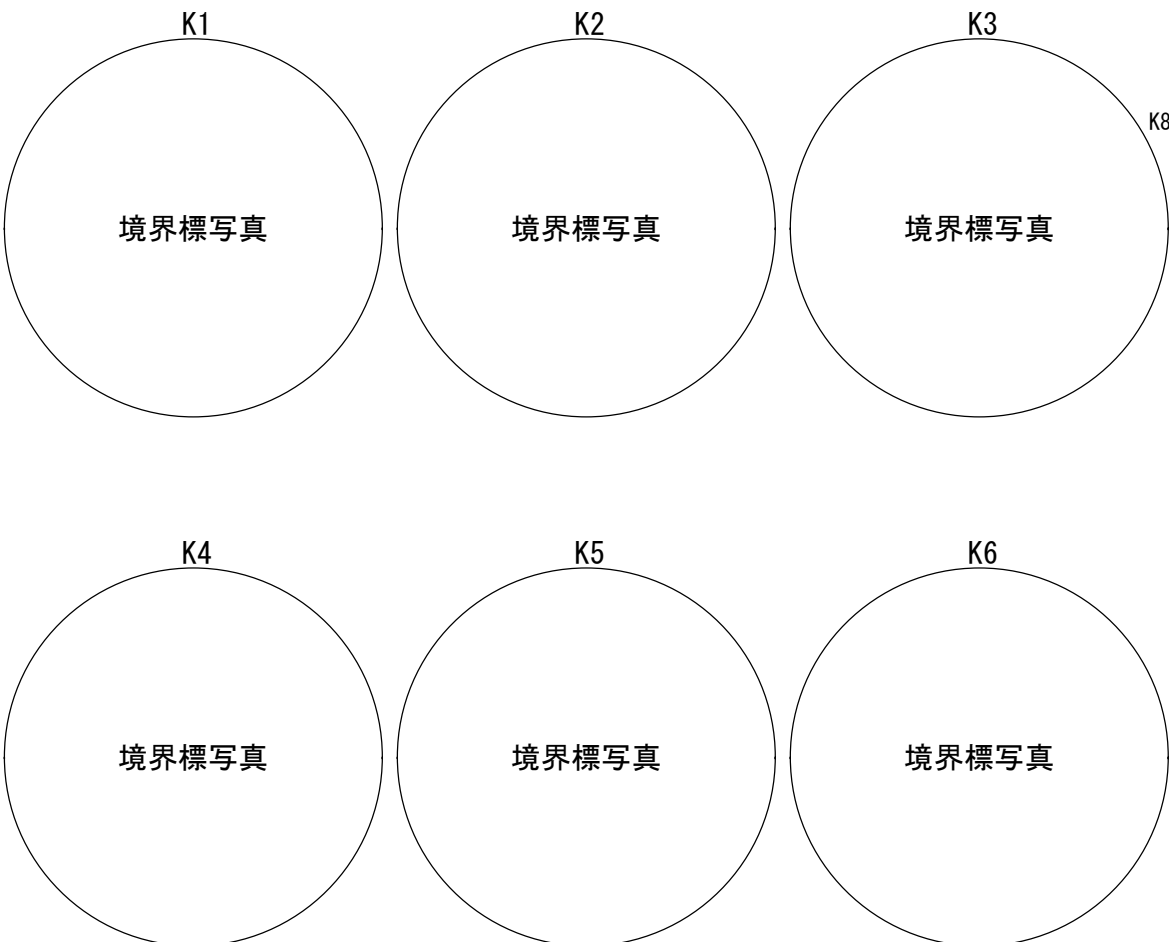
地番	住所	氏名	印	承諾日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日
〇〇-〇〇	東京都北区□□□□□□	〇〇〇〇		令和〇年〇月〇日

敷地部分と道路部分両方の地番を記載してください。

- ・必要に応じて図中に使用した記号の凡例を記載してください。
- ・引照点は対象敷地以外の地物としてください。
- ・土地境界確認及び地積測量図に記載されている点名とし、可能な範囲で座標系を統一してください。

座標一覧表							
点名	X座標	Y座標	標識の種類	点名	X座標	Y座標	標識の種類
K1	●●●●●●	●●●●●●	民プレ	T1	●●●●●●	●●●●●●	鈓
K2	●●●●●●	●●●●●●	ペイント	T2	●●●●●●	●●●●●●	鈓
K3	●●●●●●	●●●●●●	民プレ	T3	●●●●●●	●●●●●●	鈓
K4	●●●●●●	●●●●●●	鈓	S1	●●●●●●	●●●●●●	CB塀曲
K5	●●●●●●	●●●●●●	民プレ	S2	●●●●●●	●●●●●●	門柱角
K6	●●●●●●	●●●●●●	民石（道路中心点）	CL1	●●●●●●	●●●●●●	鈓（道路中心点）
K7	●●●●●●	●●●●●●	民プレ	CL2	●●●●●●	●●●●●●	鈓（道路中心点）
K8	●●●●●●	●●●●●●	民石	CL3	●●●●●●	●●●●●●	道路中心点（計算点）
K9	●●●●●●	●●●●●●	民石	CL4	●●●●●●	●●●●●●	道路中心点（計算点）

図面名称	道路境界線確認協議図
所在	住居表示：東京都北区□□□□□□ 地名地番：東京都北区〇〇〇〇〇〇
縮尺	1 : 100
測量年月日	令和 年 月 日
図面作成年月日	令和 年 月 日
作成者	住所： 会社名： 担当者名： 連絡先：



※近景のみでは位置を特定しにくい場合など、必要に応じて遠景も載せてください。
 ※写真は別紙とすることも可能です。